

報道関係者各位

2012年5月11日(金)

## デジタルハリウッド大学 公開講座

### 大友克洋 GENGA 展の舞台裏

3331ArtsChiyoda デザインディレクター佐藤直樹のクリエイティブワークとは



メインビジュアルコラージュ 河村康輔 © MASH・ROOM2012 © Kosuke Kawamura 2012

日時:2012年5月22日(火)20:00~

会場:デジタルハリウッド大学・秋葉原メインキャンパス

ITビジネス・英語／留学・クリエイティブを学ぶ、デジタルハリウッド大学(メインキャンパス:東京都千代田区、秋葉原 学長:杉山知之)では、3331 Arts Chiyoda のデザインディレクター、佐藤直樹氏をお招きし、【大友克洋 GENGA 展の舞台裏 3331 Arts Chiyoda デザインディレクター佐藤直樹のクリエイティブワーク】と題して公開講座を開催いたします。

1994年に『WIRED 日本版』の創刊から参加し、代表を務めるデザイン会社「ASYL(アジュール)」では、毎日新聞社、フジテレビ、SPACE SHOWER TV、JTの広告・Webを手がける佐藤直樹氏。

サンフランシスコ現代美術館パーマネントコレクション選出、米国 THE ONE SHOW インタラクティブ部門で日本から初の金賞受賞など数々の受賞歴を持ち、現在、多摩美術大学准教授として教鞭をとる著名なアートディレクターです。

現在は、最先端のアート発信基地『3331 Arts Chiyoda(アーツ千代田 3331)』のデザインディレクターとしても活躍されています。

今回の公開講座では、3331 Arts Chiyodaにて開催中の『大友克洋 GENGA 展』について、開催に至るまでの経緯や、大友克洋氏からどういったオーダーがあり、それをどのように空間にまとめあげたのかなど、アートディレクションの舞台裏をご紹介します。

その他、3331 Arts Chiyoda プロデュースのお仕事なども交えながら、「アートディレクター」という職種はどういった仕事なのか、またその魅力について佐藤氏ならではのやわらかい語り口で分かりやすく語っていただく90分です。

佐藤氏や大友氏の作品ファンの方から、将来クリエイティブ業界で働くことを目指している方、3331 Arts Chiyodaにご興味を持たれている方も、ぜひこの機会にご参加ください。

つきましては、マスコミの皆様におかれましてはご多忙の中、誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上公開講座を取材いただけますようお願い申し上げます。

取材ご希望の方はEメールにてお申込みください。(press@dhw.co.jp)

◎ 本講座の前に『3331 Arts Chiyoda』『大友克洋 GENGA 展』へ足を運んでいただくと、より講座内容をご理解いただきお楽しみいただくことができます。

## ◎公開講座の詳細

↳<http://www.dhw.ac.jp/faculty/lecture/>

## 【公開講座 概要】

日時：2012年5月22日(火) 20:00~21:30、19:45 開場

場所：デジタルハリウッド大学・秋葉原メインキャンパス

東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 7階

<http://www.dhw.ac.jp/access/>

(交通アクセス)

JR、日比谷線「秋葉原」駅徒歩1分、

銀座線「末広町」駅徒歩5分、

つくばエクスプレス「秋葉原」駅徒歩3分

定員：50名(先着申込み順)

参加ご希望の方は下記URLにアクセスの上お申し込みください。

↳<http://www.dhw.ac.jp/faculty/lecture/>

<注意事項：申込される方はご一読ください>

※満席時にはお断りをさせていただく場合がございます。

※本講座は本学の学生以外に、一般の方ならびにマスコミ関係者も参加される予定です。

## 【講師】

佐藤直樹 Sato Naoki

アートディレクター。1961年東京生まれ。

僻地教育を専攻するため北海道教育大学に入学。

卒業後、信州大学で教育社会学・言語社会学を学ぶ。

美学校菊畑茂久馬絵画教場修了。

肉体労働から編集までの様々な職業を経た後、デザイナーに。

『ワイアード』日本版アートディレクターを経て独立。

現在、ASYL(株式会社アジュール)主宰。

多種多様なメディアに対応し、企画・ディレクション・デザイン

をトータルに行いつつ、空ビルの再利用を核としたイベント

「CET(セントラルイースト東京)」のプロデュース等も行う。



主な仕事に、雑誌『DAZED & CONFUSED JAPAN』アートディレクション、森美術館『六本木クロッシング 2007』キュレーション・アートディレクション、JT タバコパッケージ、スペースシャワーTV広告等。サンフランシスコ現代美術館パーマネントコレクション、NY ADC銀賞、THE ONE SHOW金賞ほか、国内外で受賞多数。現在、多摩美術大学造形表現学部デザイン学科准教授。

[www.asyl.co.jp](http://www.asyl.co.jp)

## ◆ 大友克洋 GENGA 展

↳ <http://www.otomo-gengaten.jp/#home>

クールジャパンの代表格として知られる、漫画家・大友克洋のデビューから現在までを網羅した初の総合原画展。

世界にジャパン・コミックの存在を知らしめた『AKIRA』の全原稿約 2,300 枚を筆頭に、『童夢』『気分はもう戦争』『さよならにつぼん』等の代表作から、画集『KABA』『KABA2』に収録された最新カラー原画まで約 3,000 枚を一挙公開。

すべて、大友克洋氏から提供された手描きの原画からは、一人の作家が持つ“巨大な想像力”が世界を変えてきた力を体感できる。同氏 39 年の巨大な足跡をまとめた震災チャリティー企画展。



メインビジュアルコラージュ 河村康輔

© MASH・ROOM2012 © Kosuke Kawamura 2012

## ◆ 3331 Arts Chiyoda

↳ <http://www.3331.jp/>

千代田区文化芸術プランの重点プロジェクトとして始まり、旧練成中学校を改修して誕生した 3331 Arts Chiyoda は、さまざまなジャンルの第一線で活躍するアーティストやクリエイターたちがそれぞれの表現を自由に発信する場所です。最新のアートから、誰もが身近に感じられるものまで、そのテーマはいろいろ。

1階ギャラリーでは、3331 が注目するアートシーンを、展覧会として公開。

また、従来の美術館に感じられた敷居の高さは思い切って取り払い、よりたくさんの人に心地よく過ごしていただけるアートスペースとなるべく、無料でお楽しみいただけるスペースも多く備えています。

館内を歩き回り、かつて教室だったスペースに入居したアーティストやクリエイターたちの活動や展示をのぞくことができるのも、3331 ならではの魅力です。

たくさんのイベントや展覧会を行い、さまざまな表現を発信する 3331 は、東京だけでなく、日本各地や東アジアをはじめとする世界中をつなぐ「新しいアートの拠点」を目指すアートセンターです。



## 3331 ARTS CYD



【プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報室：川村

mail:press@dhw.co.jp

TEL:03-5281-9248

-----  
デジタルハリウッド公式サイト : <http://www.dhw.co.jp/>

学長ブログ「スギヤマスタイル」: <http://www.facebook.com/SugiyamaStyle>

過去のプレスリリース: <http://www.dhw.co.jp/pr/release/>  
-----

■取材に関する留意事項(※必ずご一読ください)

- ・取材の方は開始 10 分前まで(19:50)に会場へお越しください。
- ・入場の際は受付にて身分の確認できるものをご提示願います。(名刺で結構です)
- ・駐車場の用意はございませんので、各社でご手配願います。

<取材お申し込み方法>

取材ご希望の方は下記フォームにご記入の上、5月21日(火)までにお申し込みください。

<佐藤直樹氏公開講座 取材申し込みフォーム>>

(コピー&ペーストをしてご使用ください)

- ・ 貴社名:
- ・ 貴社媒体名:
- ・ お名前:
- ・ 電話番号:
- ・ メールアドレス:
- ・ 取材形式(該当全てに○囲み): スチール/TV カメラ/ペン

-----  
→ メール返送先:[press@dhw.co.jp](mailto:press@dhw.co.jp) (件名:佐藤直樹氏公開講座 取材希望)